



2015年度「連帯社会」連続講座

主催：公益財団法人 日本労働文化財団

連帯社会研究交流センター

参加費無料
要申込

「連帯社会研究交流センター」は、連合、日本労働文化財団、労働者福祉事業団体、生活協同組合が法政大学と連携して設立する修士課程大学院コース「連帯社会インスティテュート」（通称：連合大学院）の支援・連携組織として、連帯社会構築にむけてのさまざまな研究交流の機会を企画・実施しています。

昨年度に引き続き、「連帯社会」に関わる研究者の方々に問題提起をいただく連続講座を企画いたしました。第4回は、上野千鶴子立命館大学教授をお招きして、「当事者主権の福祉連帯社会へ」というテーマでご講演いただくこととなりました。ご関心のある方々に広くご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、参加申し込み方法につきましては、連帯社会研究交流センター・ウェブサイト上で行なう方法をとらせていただきますので、「イベント・シンポジウム」<<http://recss.jp/event.html>>をご参照ください。

第5回：当事者主権の福祉連帯社会へ —女性・高齢者・障害者

日時 2016年1月23日（土）13：30～15：30

場所 法政大学 新見附校舎 A305 教室

講師：上野 千鶴子 氏（立命館大学教授）



上野千鶴子(うえの ちずこ)氏のプロフィール

立命館大学大学院先端総合学術研究科特別招聘教授。京都大学大学院社会学博士課程修了。1995年から2011年3月まで東京大学大学院人文社会系研究科教授。2011年4月から認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク（WAN）理事長。専門は女性学、ジェンダー研究。主な著書：『近代家族の成立と終焉』（岩波書店）、『老いる準備』（学陽書房）、『不惑のフェミニズム』（岩波現代新書）、『ケアの社会学』（太田出版）、『ナショナリズムとジェンダー』（岩波現代文庫）、『みんな「おひとりさま」』（青灯社）、『ニッポンが変わる、女が変わる』（中央公論新社）、『上野千鶴子の選憲論』（集英社新書）など多数。

プログラム ＊来聴歓迎＊

13：30～15：00 講演
15：00～15：30 質疑応答

～お問い合わせ～
連帯社会研究交流センター
(ReCSS)
URL: <http://recss.jp>
e-mail: info@recss.jp

東京メトロ南北線/有楽町線「市谷駅」
5番出口下車徒歩3分

【会場】法政大学新見附校舎案内図

